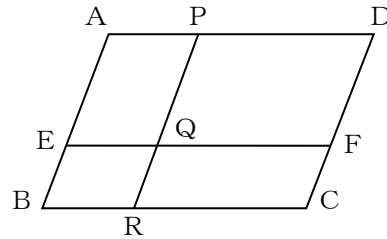


単元名：[四角形（啓林館）][平行四辺形（東京書籍）]	①～③ (/ 3)	④⑤ (/ 2)	⑥⑦ (/ 2)	得点 (/ 7)
2年 () 組 () 番 氏名 ()	知識・理解	技能	見方や考え方	

○ 次の図の四角形ABCDは平行四辺形で、
 $AB \parallel PR$, $AD \parallel EF$ で、 $AB = 9 \text{ cm}$,
 $DF = 6 \text{ cm}$, $AP = 3 \text{ cm}$, $BC = 10 \text{ cm}$
 です。

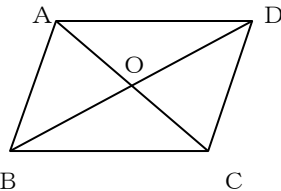


① 線分QFの長さを求めなさい。

② $\angle A$ と同じ大きさの角は、全部でいくつ
 あるかを答えなさい。

○ 次の問いに答えなさい。

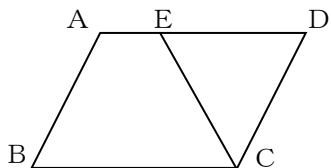
③ 次の図の四角形ABCDで、対角線の交点をOと
 します。次の条件をもつ四角形ABCDのうち、
 平行四辺形であるといえるものをすべて選び、記
 号で答えなさい。



- (ア) $AD \parallel BC$, $AD = BC$
- (イ) $AB \parallel DC$, $AD = BC$
- (ウ) $AB = BC$, $AD = DC$
- (エ) $AO = CO$, $BO = DO$

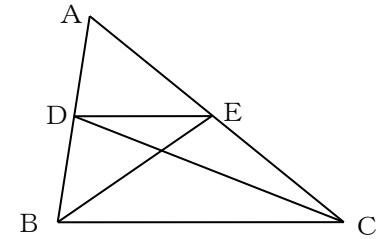
[①～③ 知識・理解]

④ 次の図の平行四辺形ABCDで $\angle C$ の二等分線が辺ADと交わる点をEとしま
 す。 $\angle B = 58^\circ$ のとき、 $\angle DEC$ の大きさを求めなさい。



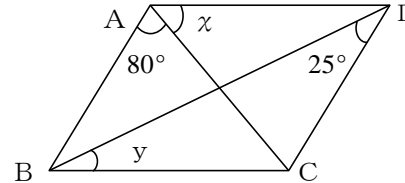
○ 次の問いに答えなさい。

⑤ 次の図の $\triangle ABC$ で、 $DE \parallel BC$ です。この図
 の中で面積の等しい三角形を3組答えなさい。

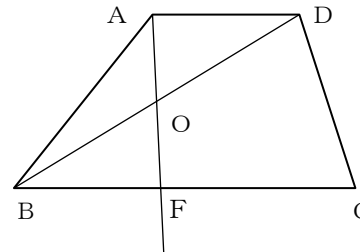


[④⑤ 技能]

⑥ 次の図の平行四辺形ABCDで、 $\angle x$ と $\angle y$ の関係を式で表しなさい。



⑦ 次の図の台形ABCDは $AD \parallel BC$ で、Oは対角線BDの中点です。直線OAと
 辺BCとの交点をFとすると、四角形ABFDが平行四辺形であることを証
 明しなさい。



[⑥⑦ 見方や考え方]

中学校第 2 学年 単元別確認テスト 1 1 出題のねらい及び解答例, 評価の観点, 目標正答率一覧

単元名		[5 章 2 四角形 (啓林館 P.132~P.143)] [5 章 2 平行四辺形 (東京書籍 P.136~P.150)]							
〈学習指導要領〉		(2) 図形の合同について理解し図形についての見方を深めるとともに, 図形の性質を三角形の合同条件などを基にして確かめ, 論理的に考察し表現する能力を養う。							
B 図形		イ 証明の必要性と意味及びその方法について理解すること。 ウ 三角形の合同条件などを基にして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり, 図形の性質の証明を読んで新たな性質を見いだしたりすること。							
問題番号	出題のねらい	解答例	評価の観点			問題形式			目標正答率
			見方や考え方	技能	知識・理解	選択式	短答式	記述式	
①	平行四辺形の性質を理解している。	7 cm			○		○		90%
②	平行四辺形の性質を理解している。	7 個			○		○		80%
③	平行四辺形になる条件を理解している。	(ア)(エ)			○	○			80%
④	平行四辺形の性質をもとに, 角の大きさを求めることができる。	61°		○			○		80%
⑤	平行線の性質をもとに, 面積が等しい三角形を見つけることができる。	△DBCと△EBC △DBEと△DCE △ABEと△ACD		○			○		70%
⑥	平行四辺形の角の性質をもとに, x と y の関係を考えることができる。	$\angle x + \angle y = 75^\circ$	○				○		60%
⑦	平行四辺形になる条件を用いて, 問題の四角形が平行四辺形であることを証明することができる。	△OADと△OFBで 仮定より, $OD=OB$ …① 対頂角は等しいから, $\angle AOD=\angle FOB$ …② $AD//BC$ で錯角が等しいので $\angle ODA=\angle OBF$ …③ ①②③から, 1辺とその両端の角がそれぞれ等しいので, $\triangle OAD \equiv \triangle OFB$ よって, $AD=FB$ …④ また, $AD//BC$ より $AD//FB$ …⑤ ④⑤から, 1組の向かい合う辺が等しくて平行なので, 四角形ABFDは平行四辺形	○					○	60%
合 計 7 問			2	2	3	1	5	1	74%

中学校第2学年 単元別確認テスト12

単元名：[確率の意味, 場合の数と確率 (啓林館)] [確率 (東京書籍)]	① (/ 1) 知識・理解	②~⑥ (/ 5) 技能	⑦ (/ 1) 見方や考え方	得点 (/ 7)
2年 () 組 () 番 氏名 ()				

○ 次の問いに答えなさい。

① 次の (ア) ~ (ウ) の中から, 正しいものをすべて選び, 記号で答えなさい。

(ア) 1枚の硬貨をくり返し2000回投げるとき, 表はおよそ1000回出る。

(イ) 2枚の硬貨を同時に投げるとき, 表裏の出方は「2枚とも表」, 「2枚とも裏」, 「1枚は表で1枚は裏」の3通りなので, 2枚とも表になる確率は $\frac{1}{3}$ である。

(ウ) さいころを6回投げるとき, そのうち1回は必ず6の目が出る。

[①知識・理解]

○ [0], [1], [2], [3]の4枚のカードがあります。このカードのうち3枚を並べて3けたの整数をつくります。次の各問いに答えなさい。

② できる3けたの整数をすべて書きなさい。

③ できる3けたの整数が偶数である確率を求めなさい。

[②③技能]

○ 次の問いに答えなさい。

④ 大, 小2つのさいころを同時に投げるとき, 出る目の数の和が10以上になる確率を求めなさい。

[④技能]

⑤ 5本のうち2本が当たりのくじがあります。このくじを同時に2本引くとき, くじの引き方は全部で何通りありますか。

[⑤技能]

⑥ ⑤の場合, 少なくとも1本が当たりである確率を求めなさい。

[⑥技能]

○ 次の問いに答えなさい。

⑦ 4本のうち1本が当たりのくじがあります。A, B 2人がこの順に1本ずつくじを引きます。ただし, 引いたくじはもとにもどしません。樹形図をかいて, A, Bのあたる確率をそれぞれ求め, どちらのほう当たる確率が大きいかを説明しなさい。

樹形図	
-----	--

[⑦見方や考え方]

中学校第2学年 単元別確認テスト12 出題のねらい及び解答例, 評価の観点, 目標正答率一覧

単元名		〔6章1 確率の意味(啓林館 P.148~P.152), 6章2 場合の数と確率(啓林館 P.153~P.161)〕〔6章1 確率(東京書籍 P.156~P.170)〕							
〈学習指導要領〉 D 資料の活用		(1)不確定な事象についての観察や実験を通して, 確率について理解し, それを用いて考察し表現することができるようにする。 ア 確率の必要性和意味を理解し, 簡単な場合について確率を求めること。 イ 確率を用いて不確定な事象をとらえ説明すること。							
問題番号	出題のねらい	解答例	評価の観点			問題形式			目標正答率
			見方や考え方	技能	知識・理解	選択式	短答式	記述式	
①	確率の意味を理解している。	(ア)			○	○			90%
②	3けたの整数のつくりかたを整理することができる。	102, 103, 120, 123, 130, 132, 201, 203, 210, 213, 230, 231, 301, 302, 310, 312, 320, 321		○			○		85%
③	3けたの整数のつくりかたを整理し, 確率を求めることができる。	$\frac{5}{9}$		○			○		80%
④	2つのさいころの目の出方を整理し, 確率を求めることができる。	$\frac{1}{6}$		○			○		70%
⑤	2本のくじの選び方を整理し, 場合の数を求めることができる。	10通り		○			○		80%
⑥	2本のくじの選び方を整理し, 確率を求めることができる。	$\frac{7}{10}$		○			○		75%
⑦	くじをひく順番で有利不利が生じないことを, 確率に基づいて説明することができる。	※説明省略 等しい	○					○	65%
合 計 7 問			1	5	1	1	5	1	78%